

イメージ画提供:菊川市

## JR菊川駅が生まれ変わります



南北自由通路および新駅舎外観 南側からのイメージ



北側からのイメージ



南北自由通路のイメージ



### 生まれ変わる菊川市の玄関口

JR菊川駅は、南北自由通路の整備によって、24時間自由に南北を行き来できるようになります。また、北側からも鉄道への乗降が可能になり、利便性が向上します。

自由通路と駅舎は、自然光を多く取り入れ、自然やまちの風景を感じる明るく開放的な雰囲気とします。階段・通路などの移動空間は、ゆとりある幅や歩きやすい段の高さとし、設備の配置や動線計画など細部にわたりユニバーサルデザインに配慮。「思いやり」のあるデザインとし、誰もが安心・安全に利用できる駅を目指します。

市の顔にふさわしいJR菊川駅の形成を図ることで南北をつなぎ、まちをつなぎ、人の`わ、を広げていきます。

### 工期スケジュール

工事内	年度	R5	R6	R7	R8	R9
詳細設計		■				
仮設工事		■				
自由通路新設工事			■	■	■	
南口駅前広場整備 仮駅舎撤去					■	■
北口駅前広場整備					■	■

※進捗状況により変更となる可能性があります。

### デザインコンセプト

プラザきくるとの連続性を考慮して、白色をメインカラーとしデザインの統一を図りました。令和2年度に開催した高校生デザインワークショップ(常葉大学附属菊川高等学校・小笠高等学校)での意見、県景観アドバイザーからのアドバイスを参考に、市の代表的な原風景を表現。自由通路のガラス窓は茶園の連続性を、なだらかな駅舎全体は小笠平野を、階段部分の3段の天庇は上倉沢の棚田をイメージしました。

※イメージ画は、現時点での計画となるため変更となる可能性があります。

**大募集!**



### つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆ 静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報は、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

掲載の方には  
2,000円分の  
図書カード  
進呈!



FUKUROI BUILDER'S ASSOCIATION

(一社)袋井建設業協会

地域資源を活用し、「魅力ある都市づくり」にチャレンジします。



「海のにぎわい創出事業」 自然を守り、活かす、地域一体となった取り組み

静岡県と沿岸市町は、平成23年の東日本大震災における甚大な津波被害を受け、津波から人命を守るため、「静岡モデル防潮堤整備事業」を進めています。防潮堤整備は、一般的にコンクリート構造物等で実施されるケースが多い中で、本事業は地域住民で守り育てられてきた、地域固有の自然、歴史などの風土を表す砂丘を活用して、自然保護と公園機能を併せ持つ構造で整備が進められ、まもなく本市区間の防潮堤整備が完成を迎えます。

今後は、地域住民の命を守る防潮堤機能に加え、浅羽海岸の魅力为全国に発信し、地域住民の誇りとなり、愛される場を整備し、地域と一体となって、守り育てていきます。



魅力「発信」

選ばれるまちづくり



参考施設

海のにぎわい創出ビジョン 海を接点とした多様な主体との出会いから地域の未来を共に考え、共に創り出す地域活性化プロジェクト



地域資源「利活用」

未来を創る仲間づくり



参考施設



自然環境「保全」

持続可能な環境づくり



袋井駅南地区新幹線南側土地利用構想 —(仮称)Fukuroi Central Park—

袋井駅南地区では、本市の顔となる袋井駅周辺地区の都市拠点としての機能強化を図るため、これまでに袋井駅から新幹線北側までのエリアで、田端東遊水池公園などの公共空間の整備を進めるとともに、住環境の改善を図る土地区画整理事業、民間開発による医療・福祉・子育て支援施設を集積する「メディカル地区」や大規模商業施設・「ノブレスパーク袋井」などの土地利用を推進してきました。

今後は、さらなる都市拠点の機能強化を図るため、新幹線南側エリアの約30haのエリアで、秋田川流域における治水対策の推進と併せて、市民の憩いの場となる遊水池的公園と様々な機能・施設が融合し、誰もが楽しみ、癒され、豊かさを実感し、そして、この地での活動を通じて、世界に挑戦する場となる、新たな都市空間の創出にチャレンジしていきます。

緑のにぎわいゾーン



快適居住ゾーン



防災ゾーン



特集 官民共創による 持続可能な都市づくりに向けて(袋井市)

持続可能な社会の構築に向けて —持続可能な開発目標「SDGs」—

貧困や不平等、格差、飢餓、教育などの社会問題をはじめ、気候変動がもたらす環境問題、雇用環境の改善による働き方改革などの現代社会が抱える幅広い領域での諸課題に対して、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、2015年に持続可能な開発目標「SDGs」が国連総会で採択されました。

これにより、SDGsで掲げられた17のゴールに向かって、全世界が共通の目標を持ち、次世代に継承できる持続可能な社会を構築していくために、様々な社会問題に取り組んでいくことが求められています。



持続可能な開発目標「SDGs」



人々の暮らしを支える土木。—SDGsと土木との関連性—

「土木」は、水道、電気、ガス、道路、線路などの社会インフラの整備を通じて、幅広い領域で日々の生活に関わっており、人々がいつまでも不安なく幸せに暮らしていくために重要な役割を担っています。

それだけに、土木と持続可能な社会の構築を目指すSDGsは関連性が高く、エネルギー対策や良好な住環境の整備などへの対応に加え、人口減少・少子高齢社会を迎える中で、これまで利便性を追求する量的確保という「つくる」時代から、適切に「まもり」、賢く「つかう」という視点で、社会インフラの適切な管理に努め、「11. 住み続けられるまちづくり」を進めながら、「12. つくる責任つかう責任」を市民社会と共有し、健全で安心できる社会の共築を目指していくことが求められています。



官民共創によるスクラムで、「持続可能な都市づくり」にチャレンジします。



少子高齢化・人口減少社会において、地方都市が生き延びていくためには、自然・歴史・文化などの地域資源の保全・活用による魅力を発信するとともに、激甚化する災害や環境対策などの社会問題へも対応し、安全・安心な都市づくりが必要であり、建設業界に対する期待と責任がより高まっています。

一方で、建設業界を取り巻く環境は、高齢化に伴う人手不足の深刻化や技術継承の懸念などが官民共通の課題となっており、袋井市では、「みらいのふくろいを支える建設事業促進協議会」と「遠州どぼくらぶ」を立ち上げ、今後、官民共創による持続可能な都市づくりにチャレンジしていきます。

“みらいのふくろい”を支える建設事業促進協議会

協定締結：令和5年2月27日

「みらいのふくろい」を支える袋井市と袋井市建設事業協同組合が協定を締結。

両者で促進協議会を設立し、社会インフラの維持管理、建設発生土処分場のあり方、人材確保と技術継承など、官民共通の課題の解決に向けて、スクラムを組み、取り組んでいきます。



遠州どぼくらぶ

発足日：令和5年4月13日

袋井、磐田、掛川、菊川の4市と袋井建設業協会、静岡理工科大学により「遠州どぼくらぶ」を発足。若手人材が中心となり、SNSなどを活用し、土木のやりがいや魅力を情報発信し、若い世代や女性に対する建設業界のイメージ向上に向けて、取り組んでいきます。





鎌田神明宮

鎌倉時代から伝わる  
幼児虫封のご神徳

磐田市  
鎌倉時代から伝わる幼児虫封のご神徳... 明治十二年七月に県社に列格す。尚当社は式年御遷宮は二十年毎に、大遷宮は六十年毎に造営を営まれてきたもので、社有地五千五百十七坪なり。

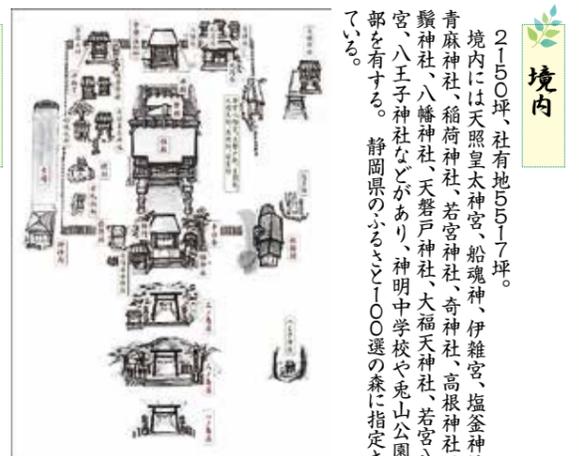
御祭神  
豊受姫之神 とうけひめのかみ  
天兒屋根命 あめのこやねのみこと  
天之太玉命 あめのふとたまのみこと  
天武天皇御宇・白鳳二年（六五五年）  
五穀豊穡の神・諸業御祖の神  
福徳の神・虫封じの神

御由緒

当社は古くは島名神社とも称し、延喜式（平安時代に編纂された格式）に記述がみられる式内社である。鎌倉時代より、幼児虫封じの神徳顕著故を以て知られている。今より千三百年前の人皇四十代天武天皇白鳳二年（六五五）豊受姫伊勢国より渡御し給う、中島浜表に白羽の箭降り立ち光を放つ、諸人恐れて近づくものなし。翌日海上光り渡り波浪競い来たり、御船と共に跳び上がり箭と一所に納まり給う。「万民奇異の憩を為すところ神託あらたかなり、我は是豊受の神なり、永く鎮座の処は重ねてことを示すべし。」と。宣給い三日を経て、農具の鎌と箭と共に当郷の原に納まり給う。依て此の地を鎌田の里と伝ふて、今も御鎌田と称する田が有り、崇敬者祈願の御札とし御鎌を奉献する。御厨十七郷一円を神領地となしたが、応永年間（1413-1428）の乱に押領され次第永禄天正の兵火に神殿古証文等悉く焼失されたのである。徳川家康公の駿河在城の折高百石の御朱印を賜りまた武具鏡をも下賜され今は当社の宝物となつてゐる。しかしして明治に及ぶ。

神事  
民間信仰として鎌倉時代より幼児虫封じの御神徳あらたかとして有名となり、現在では全国から参拝者、御祈禱者が来る。これは幼児の痢の虫を鎌で切り取つて封じしもので、十年の満願の時にお礼として鎌を奉納する、という伝統がある。

宝物  
古文書として天正17年の徳川家七ヶ條定書、徳川家康公駿河在城の折、高百石の御朱印、寛永13年の徳川家光社領寄付朱印状等九通、鏡弓、太刀、農具類。平成二十六年、神宮外宮の「豊受大神宮」の御用材。  
平成二十八年、神宮外宮「風宮」より「御矢 革御鞆」、外宮「河原淵神社」より「御鏡 轡轡管」。



主要境内社案内図

中東遠の  
神社を訪れる 15

第十五回は、磐田市鎌田にある「鎌田神明宮」を紹介いたします。この神社は、六五一年創建とされ古くは島名神社と称し延喜式に記述がある式内社です。鎌田御厨の総鎮守として信仰を集めています。

ステーション  
建設STATION



パルモグループ サントフェリーチェ



Santo Felice

新郎新婦の想いを“仕立てる”結婚式場  
地域の若年層の趣味嗜好を調査し、トレンドの最先端を考えつくしました。真っ白なキャンパスのような邸宅をイメージした建築に、緑いっぱいのガーデンから自然光や風が通る心地よい空間づくりをしました。結婚するカップルが、この場所で結婚式を挙げることをステータスに感じていただける式場になっております。



バンケット  
収容人数(着座)・・・最大120名/天井高4.7m 面積238㎡  
古材をふんだんに使用し、歴史・伝統・格式を感じながらもカジュアルさとフォトジェニックな空間を演出するために、シャンデリア・家具・アート品すべてのモノに拘りました。

チャペル  
収容人数(着座)・・・最大108名/天井高12m  
石と木が調和しているナチュラルテイストでありながら、天井高12mの圧倒的スケール感で唯一無二の誓いの場を演出しております。

祠  
島根県の出雲大社よりご分霊を賜っている御神像を取めるものでございます。モダンデザインのガーデンにて、本物の神前式を挙げる事が出来ます。

新式場のコンセプトは、新郎新婦の想いを“仕立てる”結婚式場。  
“どこを切り取ってもおしゃれ”に仕立てた披露宴会場  
天井には古材を使用することでデザイン性のあるシャンデリアとの調和がとれた空間に。床材は海外から取り寄せたタイルを使用し、スタイリッシュで洗練された雰囲気仕上げてきました。“どこを切り取ってもおしゃれ”に仕立てた会場で、非日常のくつろぎを楽しむことができます。

Table with 2 columns: 工事概要 (Project Details) and 仕様 (Specifications). Includes items like 工事名称 (Project Name), 主要用途 (Main Use), 建築場所 (Construction Site), etc.





# 安全の道しるべ



## 安全指導者研修会



日時 令和5年6月16日(金)  
13:30~15:00  
会場 袋井建設業会館2階大会議室  
演題 「現場の災害事例研修  
— 再発防止と安全管理 —」  
講師 労働安全コンサルタント  
鈴木敬司氏  
参加者数 袋井分会安全指導者 13名  
会員企業安全担当者 22名

## 再発防止委員会

5月中旬に管内で重大災害が発生したことを受けて、建災防袋井分会では再発防止委員会を立ち上げ、5月29日に事故現場での調査を実施し、再発防止の対策を協議しました。  
会員各社に対しては、緊急に「経営トップによる現場巡視」を実施するよう依頼をしました。

## 第37回 袋井地区建設業安全大会

7月6日(木) 参加者47名



中村協会長あいさつ



磐田労働基準監督署 佐藤署長  
来賓あいさつ



### 優良事業場賞受賞者

(株)大浜中村組 / (株)川島組  
(株)堀内土木 / (株)東栄建設

今年は、3年ぶりに来賓をお呼びして開催することができました。

### 安全標語・けんせつ川柳

W受賞!!

【優秀賞】 伊藤文留 (株)アキヤマ

まあいいや 甘えた瞬間 大惨事

【佳作】 鈴木康之 (株)アキヤマ

もの造り 創意工夫で 価値(勝ち)上がる

### 永年技能講習講師感謝状

ありがとうございました

地山土止講師 14年 塚本建設(株) 西脇克和  
地山土止講師 11年 (株)西島土木 西島正浩  
足場講師 13年 (株)若杉組 若杉有城



役員・安全委員 集合写真

## 令和5年度 工事現場 安全パトロール実施結果

### これいいね!



発電機の囲いが第三者が入立できないように設置されていた。

### すぐ直そう!



重機停止時にキーを差したままで排土板も浮いていた。運転席を離れるときはキーを外して排土板を下に下ろすよう指示した。(安衛則151条の11)

## 現場の熱中症対策

熱中症対策で今注目されているのが「熱中対策ウォッチ」です。  
時計のように腕にはめて深部体温を計測し、規定値以上に上がるとアラームが鳴って知らせる。個々の深部体温は異なるため、同じ条件下で作業をしても熱の上昇は違う。アラームが鳴った場合は速やかに身体の冷却、休憩。深部体温を効率良く下げるには「アイススラリー」が効果的です。



熱中対策ウォッチ

## 令和5年度 各種安全関係の講習会

受講者延べ234名



4/25

足場の組立て等作業に係る特別教育(6H)



5/18

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育(装着・ぶら下がり確認)



6/13~14

型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習

## 新講師の紹介

今年度より新たに、2名の地山土止の講師が加わりました。よろしくお願いします。



地山土止講師  
山田珠一氏 (株)山田



地山土止講師  
藤原和之氏 (株)増田組